

東谷地区石原町 GOYO 移動販売



令和5年10月 GOYO 移動販売が始まりました。

東谷地区を担当している 小倉南区統括支援センターケアマネージャーから、「バスが減便になって買い物に困っている高齢者がいる」と地域支援コーディネーターに相談がありました。

「石原町内の方は、野菜を作っている人が多いのではないか」との問いかえてみたところ、「石原町は、みんな高齢になって田畑をやっている人が減っている」と回答。町内会長、民生委員、福祉協力員、老人クラブの会長、石原町在住の社協会長と一緒に話し合い、移動販売を始めることにしました。

【移動販売箇所を視察】



GOYO 移動販売の場所を地域の方、小倉南区社協、行政と一緒に町内を視察します。

地域をよく知っている町内の方の行動は早い！！

【デモ販売】

4カ所で、デモ販売をしてみました。



石原町の住民が、たくさん買い物に来てくれました。

「移動販売を楽しみにしていました〜」「どんなものがあるの？」

「あ〜久しぶりね、元気にしてた？」

買い物だけではなく、住民同士のふれあいや、販売員との会話も楽しそう

デモ販売のあと、地域の方や関係機関が集まって、GOYO 移動販売を実施するか、話し合い。その結果
令和5年10月から、「**第1・第3木曜日 15:00~石原町町内4カ所**」で販売を開始することになりました！ ✨ ✨



自転車に乗って、お買い物にきてくれているお母さん。この後、自転車に乗らなくていい場所でも販売を始めました。

大通りがあって、みんなに会いに行けないお宅の為に、ここでも販売をします。

小倉南区長、保健福祉課部長・課長・コミュニティ支援課長、その他たくさんの方が、視察にきてくれました。



小倉南区区長
東谷地区まちづくり協議会会長
東谷地区社会福祉協議会会長



渡橋さんから移動販売への想いを聞きます。



お買い物に来た住民と東谷についてお話しします。

R7年になった今、GOYO 移動販売は、町内住民のみなさんの交流の場の一つになっています。

GOYO 移動販売を通じて、地域の方の声を聴き、楽しく交流。生活で心配な相談があると、GOYOさんのネットワークで、行政や訪問医療につないでいます。

石原町町内のくらしの安心につながるといいですね。♡♡♡